

株式会社プレナス
2024年2月期第3四半期
決算説明資料

Plenus

2024年1月17日

サマリー

- ✓ コロナ禍の収束に伴い、各地でのイベント再開やインバウンドの復活で人流の回復が進む中、当社グループは引き続き食のインフラ企業として、お客様の満足の実現と、お客様と従業員の安全を考慮した店舗運営を実施

- ✓ 2024年2月期第3四半期累計の業績は3期連続で増収、営業利益は5期連続で増益、経常利益2期ぶり増益、四半期純利益は4期ぶりに減益
 - ・店舗経費の増加や原材料価格高騰の影響があったものの、既存店売上高の増加等によって増収、営業利益・経常利益は増益
なお、四半期純利益の減益は前期法人税等が少なかったことが主な要因

- ✓ 引き続きこれまでの施策を継続
 - ・原材料価格や円安の影響は一部商品の価格改定やメニューリニューアルで対応、併せてイベント需要の獲得強化やアプリ等の活用による来店促進施策を実施
 - ・新店舗モデルは引き続き検証し、今後の出店に向けた仕組みを構築

- ✓ 新たなブランディング施策を実施
 - ・HMでは年間を通じて有名スポーツ選手を起用したTVCMを展開、ブランドイメージの向上と新たなニーズの獲得を目指す
 - ・やよい軒では、世界中のお客様に世界共通のブランド価値をお届けするため、ロゴ・タグライン&ステートメントを一新

2024年2月期第3四半期累計業績

既存店売上高の増加等で増収、営業利益・経常利益は増益、四半期純利益は減益
 四半期純利益の減益は前期法人税等が少なかったことが要因

(単位：百万円・%)

	前期実績		当期実績		前年対比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
売上高	111,588	100.0	119,900	100.0	8,311	7.4
売上総利益	57,451	51.5	61,387	51.2	3,935	6.9
販管費	53,546	48.0	56,474	47.1	2,927	5.5
営業利益	3,904	3.5	4,912	4.1	1,008	25.8
経常利益	5,540	5.0	5,639	4.7	99	1.8
四半期純利益※	4,020	3.6	3,590	3.0	△ 429	△ 10.7

※親会社株主に帰属する四半期純利益

2024年2月期第3四半期累計業績 セグメント別前年対比

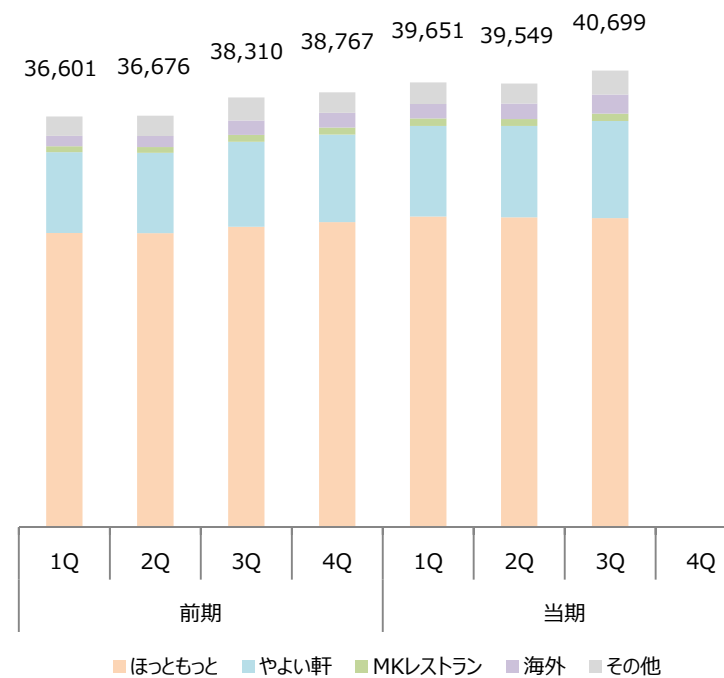
各セグメント既存店売上高の増加等により増収

●セグメント別売上高

(単位：百万円・%)

	前期	当期	増減
連結合計	111,588	119,900	8,311
ほっともっと	79,212	82,880	3,667
やよい軒	21,938	24,846	2,909
MKレストラン	1,649	1,935	286
海外	3,185	4,376	1,191
その他	5,604	5,864	260

●売上高四半期推移



2024年2月期第3四半期累計業績 ほっともっと事業

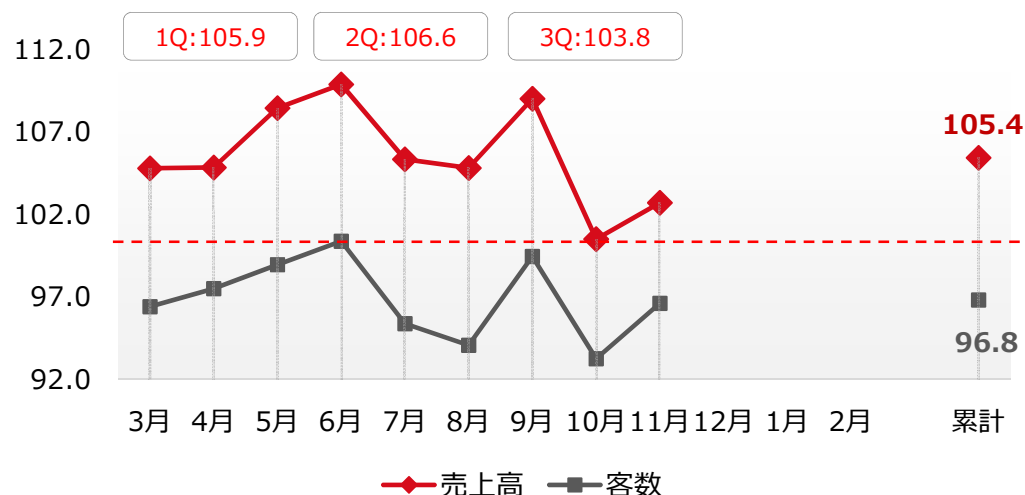
事業概要と店舗状況



(事業概要)
 つくりたてのあたたかいお弁当を持ち帰り方式で販売する「ほっともっと」の展開
 直営店での販売のほか、加盟店等に食材・包装資材等の販売、ロイヤリティ等の収入の取得

	前期3Q	当期3Q	増減
店舗数	2,468	2,440	△28
出店	7	6	△1
退店	27	30	3
直営店	569	590	21

既存店売上高の推移(%)



トピックス

- 季節商品のブラッシュアップや高付加価値商品の投入等により、来店動機に繋げ客単価増を目指す
- 年間を通して店舗ツールやHPにスポーツ選手を起用し、スポーツイベントイメージを醸成。年間行事時期の利用促進施策や営業活動の強化により特注売上獲得を目指す
- 原材料価格や物流費などの上昇を受け、一部商品の価格を改定
- 新店舗モデルを検証し、今後の出店に向けた仕組みの構築を行う



年間を通してスポーツ選手を起用

左上：プロ野球 佐々木朗希選手
 左下：バレーボール 古賀紗理那選手
 右上：ラグビー 松島幸太郎選手

2024年2月期第3四半期累計業績 やよい軒事業

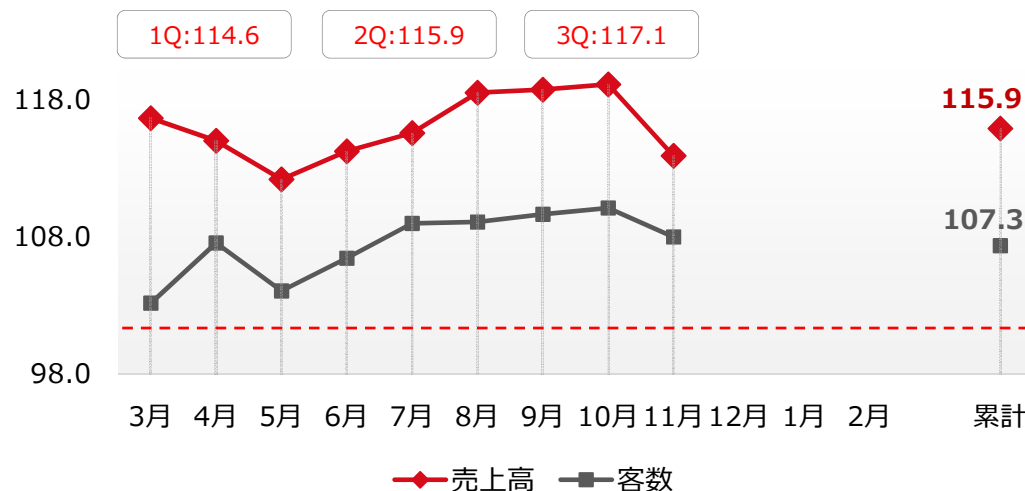
事業概要と店舗状況



(事業概要)
定食類を店内飲食方式で提供する「やよい軒」の展開
直営店での販売のほか、加盟店等に食材・包装資材等の販売、ロイヤリティ等の収入の取得

	前期3Q	当期3Q	増減
店舗数	365	360	△5
出店	0	1	1
退店	6	5	△1
直営店	267	259	△8

既存店売上高の推移(%)



トピックス

- 四季に合わせた展開や顧客ターゲットの明確化によって商品に付加価値をつけることで顧客層と利用機会の拡大を図る
- 新やよい軒公式アプリと新券売機の機能を活用した販売促進施策と顧客層に対応した情報発信による認知拡大を行い、売上増加を目指す
- 原材料価格や物流費などの上昇を受け、一部商品の価格を改定
- エリアやロケーションに応じた店舗モデルを検証し、今後の出店に向けた仕組みの構築を行う
- 世界中のお客様に世界共通のブランド価値をお届けするためロゴ・タグライン&ステートメントを一新



ロゴ・タグライン&ステートメントを一新！



●9月
極みから揚げ定食
さんまの塩焼き定食



●10月
鶏まぶし定食
海戦フライシリーズ



●11月
すき焼き定食
【から揚げ付】チゲ定食

2024年2月期第3四半期累計業績 MKレストラン事業

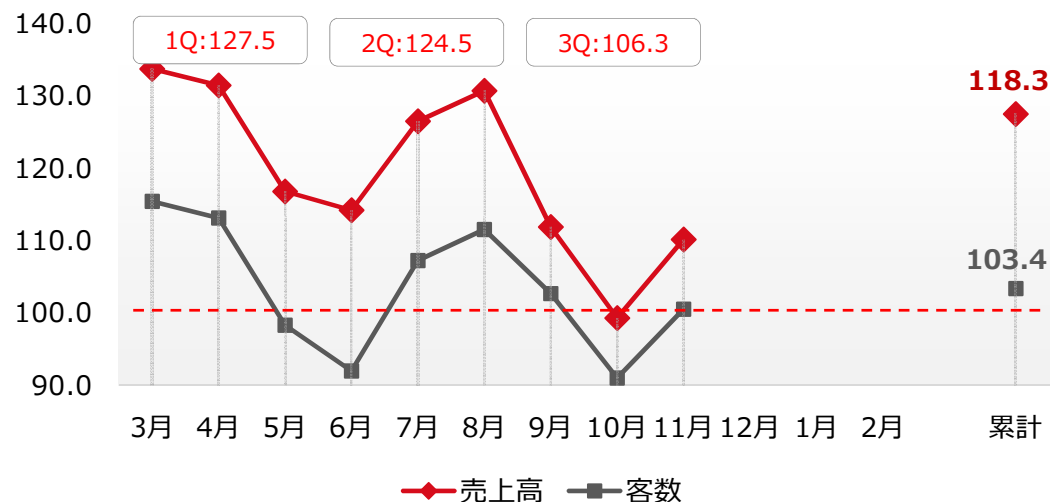
事業概要と店舗状況



(事業概要)
しゃぶしゃぶや本格飲茶等を店内飲食方式で提供する「MKレストラン」の直営店での展開

	前期3Q	当期3Q	増減
店舗数	25	25	0
出店	0	0	0
退店	0	0	0
直営店	25	25	0

既存店売上高の推移(%)



トピックス

- 食材にこだわった「しゃぶしゃぶ」と専門店レベルの「本格飲茶」を気軽に、心おきなく楽しめるブランドとして更なる価値向上を図る
- 7月に会員アプリをリニューアル
- 業務効率化・サービスレベル向上に向けた設備の導入開始



アプリリニューアル
初回登録で10%クーポン進呈、予約機能
やルーレット機能搭載、利用金額に応じラン
クアップ、ポイント進呈



～MKレストラン最上級の贅沢
牛タンしゃぶしゃぶ食べ放題
とろろ味噌鍋スープ

2024年2月期第3四半期累計業績 海外事業

事業概要と店舗状況



(事業概要)
「HottoMotto」の加盟店による展開
「YAYOI」の直営店による展開
アジア・オセアニア地区や米国におけるフランチャイズ
本部としてロイヤリティ等の収入の取得

	前期3Q	当期3Q	増減
ほっともっと店舗数	5	0	△5
出店	0	0	0
退店	3	5	2
やよい軒店舗数	245	250	5
出店	9	11	2
退店	9	11	2

トピックス

- 人流の回復と地域特性に合わせた販促効果により、売上・利益が大幅に改善
- 海外のサポート体制を整えるため国内の組織変更と海外の事業構造改革を行う
- 初の取り組みとなる日本と同時発売の商品、鶏まぶし定食を販売、SNSを使った情報発信により好評を得た



台湾 鶏まぶし



オーストラリア ハロウィン

2024年2月期第3四半期累計業績 B/Sサマリー

総資産は4,433百万円の増加。

●B/Sサマリー

単位：百万円

	2023年2月期 期末	2024年2月期 3Q	増減
流動資産	32,295	32,650	355
現金及び預金	19,850	17,657	△2,192
固定資産	48,776	52,854	4,077
資産合計	81,071	85,505	4,433
流動負債	16,463	18,988	2,525
固定負債	11,543	12,101	558
負債合計	28,006	31,090	3,083
純資産合計	53,065	54,414	1,349
自己資本	52,066	53,338	1,272
負債純資産合計	81,071	85,505	4,433
自己資本比率(%)	64.2	62.4	△1.8

2024年2月期第3四半期累計業績 その他

- ・会計監査人の名称
有限責任監査法人トーマツ

また、以下の情報につきましては、下記にて開示しております。

項目	記載箇所	URL
財産及び損益の状況	当社HP「財務ハイライト」	https://www.plenus.co.jp/ir/financial/
主要な事業内容	当社HP「会社概要」	https://www.plenus.co.jp/company/outline.html
主要な営業所及び工場	当社HP「事業所案内」	https://www.plenus.co.jp/company/office.html
重要な親会社及び子会社の状況	当社HP「グループ会社紹介」	https://www.plenus.co.jp/company/group/
コーポレート・ガバナンス	当社HP「コーポレート・ガバナンス」	https://www.plenus.co.jp/ir/governance/

Plenus